



淡路らしい「緑花」スタイル

AWAJI LIFE

with



GREEN & FLOWER



ようこそ、緑と花の島へ

- 🌻 淡路島の「緑花」、次のステージへ 02
- 🌻 「淡路らしい緑花」とは 03
- 🌸 これからの「淡路らしい緑花」 04
- 🌿 「淡路らしい緑花」の取り組み方
- 🦋 「淡路らしい緑花」の取り組み方を5つのスタイルで示します。
- Style① 活動 緑花を「育てる」 05
- Style② こだわり 緑花を「深く知る」 07
- Style③ 観光 緑花で「もてなす」 09
- Style④ 景観 緑花を「愛でる」 11
- Style⑤ 産業 緑花で「はたらく」 13
- 🌸 「緑花」をさらに広げていくために 15



ページの
見方



- ① こんな楽しみ方ができます 淡路島の花みどりの楽しみ方をご紹介します。
- ② 淡路島のこんな資源があります 楽しみ方と関連する淡路島の資源をご紹介します。
- ③ あわじ花みどりスタイルインタビュー 花みどりの実践者をご紹介します。
- ④ こんなものが活用できます 楽しむにあたって活用できる県や市の施策や窓口などのお役立ち情報をご紹介します。





淡路島の緑花の年表

平成27年	淡路花博2015「花みどりフェア」の開催
平成25年	淡路島地震
平成23年	東日本大震災 「淡路地域ビジョン」の改定 地域活性化総合特区(あわじ環境未来島特区)の指定
平成22年	淡路花博2010「花みどりフェア」の開催
平成21年	一般財団法人淡路島くにうみ協会の発足
平成20年	あわじ総合緑花プラン推進会議の発足
平成18年	「あわじ総合緑花プラン」策定
平成17年	行政合併(南あわじ市、淡路市、洲本市発足) 花と緑あふれる美しい県土づくりアクションプログラム 「オンライン1」ふるさとの顔」づくり事業」策定 県民緑税の創設
平成16年	台風23号による災害発生 「ひょうご」花と緑の懇話会報告」の策定
平成15年	「全県花いっぱい推進プラン」の策定 「淡路の魅力再発見 「風土資産を活用した淡路の活性化方策」のとりまとめ
平成14年	地域ビジョン推進プログラムの策定
平成13年	21世紀兵庫長期ビジョン・地域ビジョンの策定
平成12年	淡路花博「ジャパンフローラ2000」の開催 「淡路公園島憲章」の制定
平成11年	兵庫県立淡路景観園芸学校の開校
平成10年	あわじ花さじきの開園 明石海峡大橋の開通
平成9年	「あわじ花回廊計画」の策定
平成7年	阪神・淡路大震災の発生

淡路島の「緑花」、 次のステージへ

淡路島は、長い歴史の中で、おだやかな気候と多彩な自然に恵まれた国生みの島。農業・漁業を中心に豊かな島の暮らしが育まれてきました。

「公園島」として「花と緑あふれる島づくり」が始まったのは、大鳴門橋が開通した昭和60年頃。明石海峡大橋の開通を経て、淡路夢舞台を中心に多くの人々が淡路島の緑花を楽しむ拠点が生まれました。平成7年の阪神・淡路大震災では大きな被害を受けましたが、復興を経て、「公園島」の取り組みは平成12年の「ジャパンフローラ2000」として花開くとともに、数多くの花づくりグループが誕生、民間の緑花活動も活発に行われてきました。

このような活動を受け継ぎ、発展させながら、花いっぱいの環境立島「公園島淡路」を実現するための指針として、兵庫県では平成17年度に「あわじ総合緑花プラン」を策定し、島内の緑花団体との参画と協働による緑花活動に取り組んできました。現在では緑花活動が各地に広がり、「花と緑の島」というイメージはさらに浸透しつつあります。

プランの策定から10年を経て、淡路島を取り巻く状況も大きく変わりつつあり、食や農、環境などの新しい取り組みも生まれています。そこで、これからの「淡路らしい緑花」のあり方を島内外にわかりやすい形で発信し、淡路島の緑花の取り組みを次のステージへと進めます。

「淡路らしい緑花」とは

淡路島で長い時間をかけて培ってきた緑花の資源やそれらを活かした取り組みが蓄積されてきました。

四季を通じて楽しめる「緑花」

淡路島では季節を通じて「緑花」に親しむことができ、「花みどりフェア」など緑花をテーマとした多彩な催しが開催されています。



活発な「緑花」活動と高い意識

島内には緑花活動団体が多数あり、花苗の配布や緑花学習教室が数多く開催されています。「花や緑でわがまちを美しくしたい」「緑花活動を通じて人と人のつながりをつくりたい」との思いから、景観形成やまちづくりなどに高い意識で取り組んでいます。

※緑花に関連する団体や関係機関により「あわじ総合緑花プラン推進会議」を組織、緑花活動の協調、連携による「公園島」の実現に取り組んできました。

参画団体等：洲本市緑花推進協会、南あわじ市花づくり協会、北淡花づくり友の会、花でまちづくり協会、パーベナあわじ、NPOあわじ緑花協会、NPO法人アルファグリーンネット、あわじオープンガーデン実行委員会、ひょうごガーデンマイスターなど

これからも、今まで培われてきた緑花の活動成果を継承・推進するとともに、さらなる発展を目指します。

「緑花」が彩る美しい沿道空間

島内の主要な道路沿いでは地域住民や学校、NPO等による「沿道緑花」が進められており、訪れる人に美しい緑花の景観を印象づけ、携わる人々にとっても誇りとなっています。



充実した「緑花」拠点施設

あわじ花さじきや淡路島国営明石海峡公園、パルシェ香りの館などの観光施設のほか、淡路島の花の見どころ(花の札所)を巡る「あわじ花へんろ」、さらに緑花に携わる人材を輩出する淡路景観園芸学校など、緑花の拠点が充実しています。

【上右】淡路島国営明石海峡公園
【上左】あわじ花さじき
【下】パルシェ香りの館

淡路島の 風土が育んだ 「緑花」

慶野松原



水仙郷



海岸や里地里山などに見られる自生植物は、淡路島が本来持つ豊かな自然の姿＝「淡路らしい緑花風景」を構成しており、水仙郷や慶野松原などの名所を大切に守ってきたほか、自生植物を活かした緑花づくりを進めてきました。

淡路の持つ「緑花」や 風土を活かした産業



淡路島では昭和初期から花卉産業の普及に取り組み、カーネーションやキンセンカ、ストック、キクなどの産地として有名になりました。近年では淡路島の豊かな景観、食や農、環境への関心の高まりからビジネスや雇用の創出、定住に向けた淡路島発の取り組みが注目されています。

これからの「淡路らしい緑花」

AWAJI LIFE with GREEN&FLOWER 淡路らしい「緑花」スタイル

これからの淡路島で取り組んでいくべき
「淡路らしい緑花」は、次の3つのキーワードで表されます。

掘り起こし

淡路らしい「緑花」の資源・活動に光を当て、自信・誇りとして、磨き、発信していきましょう。

観光・交流

「緑花」の拠点や、美しい景観の魅力を高め、島内外の人々の交流を促し、人と人のつながりを深めていきましょう。

連携

「緑花」とつながるさまざまな主体、活動、分野と連携しながら、淡路島のポテンシャルをいかした新しい動きを作っていきましょう。



「緑花」で花開く、 「笑顔」と「愛情」

「緑花」活動によって、淡路島の花とみどりあふれる暮らしを楽しめるだけでなく、人と人のつながりをも育んでくれます。そして、美しいわがまちや淡路島への愛情を一層深めてくれるものです。一石二鳥ならぬ、一花二蝶？



親子で園芸



食卓を彩る花みどり



贈り物には
やっぱり花



老後の楽しみ

わが家の花自慢



お庭で優雅に
ティーパーティー



こんな資源が
あります！

あわじには花や緑の達人がいっぱい！
あなたのスタイルで花と緑を楽しみませんか？

地域に根付いた緑花活動団体が充実

淡路島には「花を愛し、花いっぱい美しい淡路島をつくります」から始まる淡路公園島憲章があり、洲本市緑花推進協会、南あわじ市花づくり協会、バーベナあわじ、NPOあわじ緑花協会、NPO法人アルファグリーンネット、あわじオープンガーデン実行委員会など長年に渡って地域で活動する緑花活動団体が充実しています。

淡路県民局 洲本土木事務所:0799-26-3213



花づくりをプロから学ぼう

花づくり講習会講師派遣事業では、花づくり技術の向上や花づくり体験を目的とした講習会を開催する団体等に花づくりの専門家を派遣しています。自治会や学校、花づくりグループの仲間と一緒にプロから花づくりを学びませんか。

(一財)淡路島くうみ協会:0799-24-2001



綺麗・新鮮・お値打ち!!

直売所で花を手に入れよう

淡路島には数多くの直売所がありますが、この直売所では淡路島を代表する産業である花卉栽培の切花なども販売されていることをご存じですか。日持ちが良いと好評の淡路の切花を家族や友人、恋人に贈ってみてはいかがでしょう。

(公財)兵庫県園芸・公園協会
あわじ花さじき現地案内所:0799-74-6426



あわじ花と緑のコンクール

花と緑の活動が島民一人ひとりの生活の一部となり、島の豊かな文化として根付いて欲しいという願いが込められ、毎年開催されているコンクールです。

(一財)淡路島くうみ協会:0799-24-2001



関連施策

南あわじ市花づくり協会への活動支援

南あわじ市では、環境美化及び緑花を通じた美しいまちづくりを推進する「南あわじ市花づくり協会」の活動を支援しています。「南あわじ市花づくり協会」は、平成18年に旧4町119グループ1,421名が足並みを揃えて活動しようと設立され、花苗配布や沿道緑花など南あわじ市内の緑花に積極的に取り組んでいます。
南あわじ市市民部環境課:0799-43-5214

洲本市緑花推進協会への活動支援

洲本市では、環境緑花の重要性の理解と認識を高めるために活動している「洲本市緑花推進協会」を支援しています。「洲本市緑花推進協会」は、緑花意識の高揚と緑あふれる美しいまちづくりを進めるために、啓発、花苗の提供、緑花に関するイベント情報の提供、緑花技術の向上と交流に取り組んでいます。
洲本市五色総合事務所窓口サービス課:0799-33-0160

県民まちなみ緑化事業

兵庫県では、都市における環境の改善や防災性の向上等を図るため、県民緑税を活用し、住民団体等が実施する植樹や生け垣の設置、芝生化(校園庭、ひろば、駐車場など)、屋上緑化・壁面緑化などの緑化活動に対して費用の補助を行っています。
淡路県民局洲本土木事務所まちづくり建築課:0799-26-3248
洲本市市民生活部環境整備課:0799-22-3321
南あわじ市市民部環境課:0799-43-5214
淡路市市民生活部生活環境課:0799-64-0001

ひょうごアドプト

兵庫県が管理する道路(阿万福良湊線、福良江井岩屋線、洲本五色線など)・河川(初尾川、洲本川など)などの公共物に



において、地域住民がボランティアで清掃美化活動を行い、快適な生活環境の創出に取り組むことにより、いきいきとした地域づくりを目指しています。現在、活動団体を募集中です。

淡路県民局洲本土木事務所企画調整担当:0799-26-2055

武田 里美 さん あわじオープンガーデン実行委員

地域の活性化のために役に立つことがしたいと始めた、あわじオープンガーデンも平成27年春には14回目を迎えます。第1回目は17邸が参加し、現在の参加者は約70邸です。庭主さんは年配の方が多いですが「お手入れした庭をほめてもらうのは嬉しい」とのこと。県外から来られる方も多く、お庭で花友達が生まれ、家族ぐるみで花旅行をしたり、生涯の友人も出来ているようです。地域の活性化は、企業・行政・個人色々なところが協力して成るものだと思います。私たちは、その中間の役割を果たしたい。そして共に協力し合っていい方向に向かっていければ嬉しいです。





花を標本に
してみたり



植物をテーマに
研究活動



意外なコラボ?!



研究機関も



花を通じて
淡路島を学ぶ



華道家や
アーティスト

「石に花」を咲かせる ツウな楽しみ方

「石に花」という言葉は、ありえないことのため。
これまでありえないと思っていたけど、見方を変えれば、新しくて深い
「緑花」のツウな楽しみ方、“Awaji Life with Green & Flower”。

こんな資源が
あります！

あわじから花みどりの人材を生み出す

「淡路景観園芸学校」

あわじには、景観園芸の大学院教育、市民に向けた生涯教育、そして園芸療法の専門家育成を一体的に行う日本で唯一のスタイルを持った学校、淡路景観園芸学校があります。学校案内には、学校の使命として『「いきもの」に対する人類共通の畏敬の念と愛情をもとに、常に人と自然の密接な関係の媒体となってきた花と緑を中心にして、地域独自の風土や文化の創造、自然環境の保全に資する「景観園芸」を実践する学校』と書かれています。これぞ花みどりのプロ養成の場、淡路島からは花みどりのリーダーを担う人材も生み出しています。

兵庫県立淡路景観園芸学校
0799-82-3131

島国ニッポンの中でも代表する島「淡路島」。
そんな、自然に恵まれ、深い歴史を持つ淡路島だからこそその楽しみ方の一部をご紹介します。



淡路の自生植物に着目した緑花活動

淡路の特色のある「淡路らしい緑花」を進めるため、身近に親しめる淡路の自生植物を紹介する冊子を作成・配布しています。平成22～24年度は、里山や里山の道路沿い、農地畦畔等での自然植生を活かした緑花づくり「小さな自然再生」について紹介。平成25～26年度は、身近な自然環境である海岸域や農地とその周辺にみられる淡路の自生植物とその生育立地・人と植物の関わりなどを紹介する冊子を作成しました。淡路県民局洲本土木事務所まちづくり建築課:0799-26-3248



あわじ環境未来島構想

平成23年12月に国の地域活性化総合特区の指定を受け、「エネルギー」「農と食」「暮らし」の3つの持続を柱に「生命(いのち)つながる“持続する環境の島”」を目指すあわじ環境未来島構想を進めています。自然にやさしく、みんながすやかに暮らし続けられ、住んでみたいと思う淡路島をみんなで創っていきましょう。

兵庫県企画県民部地域振興課:078-362-3058
淡路県民局 県民交流室未来島推進課:0799-26-2125



上田 治子 さん ガーデンクラブバーベナあわじ会長 (☎0799-64-0025) & 上田 寛彦 さん (ご主人)

阪神・淡路大震災の約2年後、ニュージーランドのクライストチャーチを訪れる機会があり、花とみどりで美しいまちに本当に癒されました。そのまちで老夫婦が素晴らしい庭づくりをされており、「これで元気ももらっているのよ」との言葉に感動し、淡路島でこんなことが出来れば、震災復興にも「花を通して人の輪を広げてみんなが幸せになりたい」と考えたのが活動スタートのきっかけです。「震災の島から花の島へ」を掲げて平成10年8月に設立、多くのメンバーや良い機会に恵まれて活動も人の輪も広がってきました。住む人も訪れる人も癒される心豊かな島づくりが出来れば良いですね。



関連施策

緑化基金事業

兵庫県では、花と緑あふれる美しい県土づくりを推進するために以下のような事業を行っています。
淡路県民局洲本土木事務所まちづくり建築課:0799-26-3213

- ◆ 緑化資材の提供事業:緑化活動グループ(NPO、自治会、婦人会、老人会等)に一年草と多年草類をセットにした花苗、苗木、肥料等を無償提供し、持続型花壇への転換と団体活動の継続を支援。
- ◆ 花緑いっぱい運動推進員設置事業:花と緑のまちづくりに一定の技術、知識を有し、地域における花緑活動のリーダー(ボランティア)として実践活動や人材育成に取り組む方を「花緑いっぱい運動推進員」に委嘱し、推進員を対象に研修会・ワークショップを開催。
- ◆ のじぎくの里づくり事業:県花のじぎくを守り育てるため、県民、企業、市町、県などが一体となり、自生地である瀬戸内海沿岸地域を対象にのじぎくの群生地の復活を目指し普及を図る。
- ◆ 緑のパトロール隊の設置:民間と公的機関の接点に立って、地域を巡回し、住民団体等に専門的な花と緑の育て方や管理方法の指導・助言を行う「緑のパトロール隊員」を設置。

菜の花種子の配布

淡路島いっばいに菜の花を咲かせ、なたね油を特産にするため、菜の花種子を無料で配布しています。また、資源循環型社会の実践モデルとして、菜の花畑やなたね油を観光資源とするとともに、廃食用油を回収して、バイオディーゼル燃料として再利用する「あわじ菜の花エコプロジェクト」に取り組んでいます。
菜の花種子配布総合窓口
淡路市県民局県民交流室環境課:0799-26-2072



あわじ緑花事業

「あわじ花と緑のコンクール」などにより花づくりグループへの助成、花や緑を大切に育てる活動の支援を行っています。
(一財)淡路島くにうみ協会:0799-24-2001



淡路島は春夏秋冬 いつでも「花見島」

お花見＝「春に桜」が代表選手ですが、淡路島はそれぞれの季節ごとに花が咲き、人々を華やかに迎え入れます。淡路夢舞台やあわじ花さじき、パルシェ香りの館など五感で楽しめる花とみどりの拠点もたくさん。ようこそ、花とみどりの島、淡路島へ。



こんな資源が
あります!

淡路の花の名所と言えば、淡路夢舞台やあわじ花さじきが一番に浮かぶ方も多いはず。しかし、まだまだあります淡路の花の名所。ここでは、淡路の花を満喫するために便利でお得な情報を紹介します。

🌸 島を歩こう、花を巡ろう・あわじ花へんろ

淡路島を訪ねる人々に、豊かな自然とのふれあいを深く感じてほしいという想いから生まれた「あわじ花へんろ」。花の名所・景勝地・観光施設等65箇所の「花の札所」を巡り、花の島・淡路島の魅力を満喫しませんか。情報紙やHPによる情報発信、スタンプブックの配布も行っています。

(一財)淡路島くとうみ協会:0799-24-2001



🌸 淡路島観光ガイド・あわじナビ

淡路島の旬なイベント・観光情報や、みんなの口コミを受発信するコミュニケーションサイト「淡路島観光ガイド・あわじナビ」。もちろん花の開花情報など淡路の花情報も充実しています。

(一社)淡路島観光協会:0799-25-5820



🌸 淡路島を旅チャリしよう

淡路島はビギナーからトップライダーまで満足できる自転車の旅向きのコースがいっぱい。「淡路島旅チャリMAP」を始め自転車向けの地図も充実しています。電動アシスト自転車のレンタサイクルやコンビニエンスストアなどで空気入れ・修理道具の無料貸出も行っています。

(一社)淡路島観光協会:0799-25-5820



🌸 淡路島写真館

淡路島は思わず写真に撮りたくなるような絵になる風景がいっぱい。そんな淡路のとおき風景をプロのカメラマンがとらえた淡路島の美しい姿、フォトコンテスト受賞作品、あわじ花と緑のコンクール受賞作品をホームページで紹介。

(一財)淡路島くとうみ協会:0799-24-2001



福浦 泰穂 さん 一般社団法人 淡路島観光協会 事務局長

淡路島に花を見に来るお客さんは多く、淡路島の観光で花と緑は外せません。花は観光客にとって魅力のあるものですが、現状では活かし切れていない印象があります。最近はお花畑に入って行って写真を撮りたい人や写真を撮る所を探している若い人も多く「花摘みが出来ないか」「花を買えないか」との問い合わせもあります。花の開花情報などタイムリーな情報提供など、花を観光の資源として最大限使って「花の島」として売り出していけると良いですね。



関連施策

花街道づくり事業

観光客等からよく見える国道・県道や交通量が多い市道沿いの花壇を利用して、住民団体が行う花による街道づくりの活動に助成を行っています。

(一財)淡路島くとうみ協会:0799-24-2001

花の札所推進事業

「花の札所」としての魅力発信のための取り組みや整備の充実への支援、情報紙への情報提供を行う施設への奨励金の交付、施設を管理運営する団体の連絡会の開催などを行っています。

(一財)淡路島くとうみ協会:0799-24-2001

淡路島誘客支援事業

県外から来島し、淡路島内施設に宿泊する団体・旅行者に対してバスツアー実施経費の一部を助成しています。

(一財)淡路島くとうみ協会:0799-24-2001

走る県民教室

兵庫県内の地域間交流を進めるために、自治会・婦人会・老人クラブ・子ども会などの地域団体やグループで兵庫県内の施設を見学する際に、兵庫県がバス借上料の一部を補助する制度です。参加人数や見学対象施設などに規定がありますので詳細は募集要項をご確認ください。淡路県民局総務企画室総務防災課:0799-26-2009





キラリと光る 身近な風景の「宝さがし」

まわりの海や山、集落が調和したここにしかない風景。
花みどりの風景はキラッと光るお宝です。
あなたの身近にもきっとあります。ないものねだりより、あるものさがし。
たくさん見つけて、どんどん集落自慢しましょう！



こんな資源が
あります!

淡路のお宝の風景がここに!

淡路島百景は「生活の中で守り育てていきたいと感じる」「淡路島らしいと感じる」一般市民全17,022票の投票結果をもとに選定された淡路島を代表する景観です。淡路島景観づくり運動の対象として、今後も守り育てていくべき大切な資源です。この淡路島百景を淡路島内外にPRし、皆さんとともに優れた景観を守り育て、地域資源として生かす運動に取り組むために百景の魅力を紹介する冊子「淡路島百景ガイド」や「俳句で詠む淡路島百景」も発刊しています。

淡路県民局 洲本土木事務所
0799-26-3248



淡路島は「おのころ島」、そんな地域が培ってきた歴史や生活を景観が伝えていきます。淡路のいにしへの風景を伝え、新しい風景との調和を生み出す魅力的な景観づくりの取り組みが始動しています。

景観づくりをサポートします

景観緑花市民講座は、「淡路島-景観から始める地域づくり」を全体テーマに、淡路の景観づくりをサポートすることを目的とした連続講座です。各回専門家を招き、歴史、景観形成、伝統産業、緑花などの景観に関するテーマを設け、淡路島らしい景観づくりについて考えます。

淡路県民局 洲本土木事務所:0799-26-3248



宝物の背景を知る

地域の風景や景観を読み解く時に大切なのは土地の自然と歴史。改訂淡路学読本は、各分野の専門家が分かりやすく、淡路の自然・歴史・淡路が生んだ人物・文化・芸術・産業・展望などについてまとめています。

淡路学読本編集会議、淡路県民局



関連施策

[洲本市] 景観サポーター事業

公共空間(道路・海岸・河川等、不特定多数の利用に供され、国・自治体の管理に属する場所)の住民参加型管理の促進、公共空間への愛着とまちづくりの担い手意識の醸成を図り、「ともにつくる参画と協働のまちづくり」に資するため、「景観サポーターの認定」「景観サポーターの活動に必要な物品等の貸出又は提供」「景観活動の善行者の表彰」を行っています。

洲本市市民生活部環境整備課:0799-24-7607

[洲本市] 風情ある住まいづくり支援事業

地域の風土で培われた貴重な住まいの文化を継承し、豊かな自然と調和した風情ある住まいづくりに資するものとして、住宅等の整備を行う方に支援しています。

◆生け垣部門:緑を活かしたまちなみの形成に寄与するような生け垣の新設や増改築を行った方に支援します。

◆緑化部門:緑を活かした町並みの形成に寄与するような緑化(樹木、芝、多年生植物、地被植物等の植栽)を行った方に支援します。

洲本市都市整備部都市計画課:0799-24-7611

[淡路市] ふるさと景観整備事業

淡路市夢と未来へのふるさと基金を活用して、ふるさとの環境及び景観の保全を図るため、市民等が実施する桜等の植樹活動等について支援を行っています。

◆桜名所づくり事業:市内各所に桜等を植樹し、ふるさとの名所づくり及び景観の保全を図ります。

◆竹やぶ撃退桜等植樹作戦モデル事業:桜等による美しい景観の創出を目的に竹やぶの伐採等を行い、伐採後の跡地に桜等を植樹し、ふるさとの環境及び景観の保全を図ります。

◆保育所・小学校統廃合記念植樹事業:統廃合する保育所又は小学校の校園庭に、桜等の記念植樹を行い、統廃合後のシンボルとして、地域のコミュニティ活動を推進します。

淡路市企画政策部まちづくり政策課:0799-64-2506

[兵庫県] 淡路島景観づくり運動

一般投票をもとに選定した「淡路島百景」の活用、「景観づくりアドバイザー」の派遣、「景観緑花市民講座」、「淡路島景観づくり交流フォーラム」の開催などにより、まちづくりや地域の活性化の実現を目指します。島民自身が景観の価値を自覚し、考え、良好な景観の保全・創造に取り組む「淡路島景観づくり運動」を展開しています。淡路県民局洲本土木事務所まちづくり建築課:0799-26-3248

やまぐちくにこさん

特定非営利活動法人 淡路島アートセンター

淡路島の中には魅力的な素材がいっぱいあります。アートの柔軟な考え方をういて「まちづくり」や「教育」「食」などに変換しながら、地域が輝くストーリーづくりをお手伝いしていきたいです。



高田 一民さん 株式会社 五斗長営農

平成16年に台風の被害を受け、災害復興と集落営農に取り組んできました。五斗長垣内遺跡が発見され、遺跡をネタに古代米を栽培したり、古代の住まいを再現したり・・・農業に加え地域の資源をいかした事業を、と集落全員が出資者・従業員の株式会社を設立しました。7月のひまわりまつりは復興で農地が使えなかった時に植えたのが始まりですが、夏のイベントとして定着しました。自然体で、自分たちが楽しんですることが大事ですね。



これからの仕事は 「グリーンカラー」だ!

淡路島には、緑にかかわるさまざまな仕事があり、島の経済を支えています。豊かな花みどりを活かした淡路島独自の産業に携わる人を「グリーンカラー」と名付け、こうした産業の担い手を応援していきます。



こんな資源が
あります!

これから淡路で暮らしたい人も、今淡路で頑張っている人にも、
淡路にはこんなにグリーンカラーを応援する資源があります。

🌸「あわじ暮らし」ならおまかせあれ!

あわじ暮らし総合相談窓口は、地域選びや家探しから「あわじ暮らし」を実現させるためのご相談の窓口です。あなたの夢のお手伝いをいたします。

(特非)あわじFANクラブ:090-1247-1589



🌸 淡路の花は日本一!?

淡路島はカーネーションの生産高が全国でもトップクラス。兵庫県内でのシェアは約85%を誇ります。カーネーション以外にも淡路は花卉産業がとても盛んな島です。摘み取り体験のできる花摘み園も開園しています。

(一社)淡路島観光協会:0799-25-5820



🌸 淡路島だからこそ魅力的な働き方 🌸 「淡路はたらくカタチ研究島」

淡路はたらくカタチ研究島は、島の豊かな地域資源を活かし起業や商品開発をサポートするプロジェクト。観光と食をテーマに淡路島ならではのセミナーの開催や「花美人になるツアー」などの商品・観光ツアーを開発しています。淡路地域雇用創造推進協議会の加藤統括実践支援員より「淡路島の魅力は魚、野菜、米など一通りの資源が島の中に揃っていることであり、多様でもあること」「島に埋もれている価値にどうやって光を当てていくのか、は共通するテーマ」「はたらくカタチ研究島でも花美人になるツアーの開発の他、エッセンシャルオイルの開発などを行い、花と親和性の高い取り組みがあります」とコメントをいただきました。

淡路地域雇用創造推進協議会:0799-26-2580



島と生きる。しごとをつくる。



高瀬 健一 さん フラワーハウスいきいき 代表 (☎0799-62-4608)

「カーネーションの良さを知ってもらいたい」と言い続けて、花摘み園を5年ほど前から始めました。「地域で自分の手で何かをしたい」と考えていたのが昭和54年(当時28歳)にカーネーションの生産者を始めたきっかけです。生産した花は市場へ出しており、花摘み園以外にも直接販売をしています。花摘み園は淡路島で現在1件、淡路島はせっかく花が多いのにもったいないと思います。花摘みに来た人が100%喜んで帰っていくのは嬉しいですね。

関連施策

[兵庫県] 都市と農村の交流による地域おこし
淡路地域のすばらしい自然、食材等魅力情報を発信するなど、田舎志向の人たちを淡路に誘導する取り組みを推進し、交流・定住人口の増加により地域の活性化を図ります。移住促進に係る各主体の取り組みや淡路暮らしに必要な情報について、関係機関との共有化を図り、移住実践者の連携、受入体制の充実及び交流・移住希望者の支援等に取り組んでいます。
淡路県民局洲本土木事務所まちづくり建築課:0799-26-3213
洲本市企画情報部企画課:0799-22-3321
南あわじ市企画部ふるさと創生課:0799-43-5205
淡路市企画政策部まちづくり政策課:0799-64-2506

◆「あわじ暮らし総合相談窓口」の運営
田舎暮らし志向の都市住民の要望、疑問に応え、多様な「あわじ暮らし・交流」情報を一元的に受・発信するためのワンストップ窓口の設置・運営をしています。
NPO法人あわじFANクラブ:090-1247-1589

◆都市部における臨時相談窓口の設置
多自然居住支援協議会や島内3市と協力し、大阪、神戸等都市部で臨時相談窓口を設置し、交流・移住希望者の拡大に取り組んでいます。

地域活性化助成事業

淡路島の活性化を図るまちおこし事業、文化・芸術事業、地域交流事業等のソフト事業又は国生み神話、御食国など「国生みの島」に関連した事業を実施しようとする団体に対して助成を実施しています。
(一財)淡路島くとうみ協会:0799-24-2001

淡路島ブランド広域推進助成事業

淡路島内の広域的な地場産品を利用して、魅力ある「淡路島ブランド」を創出・育成し、広域的な協力のもとに事業展開する者に対して助成します。
(一財)淡路島くとうみ協会:0799-24-2001

「緑花」をさらに広げていくために

淡路らしい「緑花」をさらに広げていくために、これまで実施してきた緑花活動への支援等に加え、下記の取り組みを重点的に進めていきます。



沿道を美しくつくる

～緑花による沿道景観形成～



住民や来訪者が良く目にする主要な幹線道路沿道で、緑花を活かしながら美しい沿道景観をつくる取り組みを3市と協働で進めます。

- ◆ 重点的な緑花を推進する沿道の指定とモデルとなる取り組みの検討
- ◆ 路線の住民、企業、NPO、緑花団体による活動に対し、県・市による協働の景観形成支援
- ◆ 建物や広告なども含めた沿道景観形成

緑花を楽しむ人をつなぐ

～緑花を通じた交流・連携～



本冊子で紹介したような緑花の楽しみ方を実践する方々が交流し、連携がうまれるような場づくりを行います。

- ◆ 緑花に携わる幅広い分野の方を交えた交流の場の開催（緑花団体に加え、食や農、デザイン、アートなど）
- ◆ 緑花をキーワードにしたコラボレーションの誘発

緑花を通じて

地域の景観の再発見を行う

～緑花の景観づくりの支援～



各集落で地域の景観の良さを再発見し、それらを活かした地域づくりの実践を進めていく取り組みを、3市と協働で行います。

- ◆ 景観緑花市民講座の拡充
- ◆ 集落へのコーディネーター人材の派遣
- ◆ 市の施策も活用した景観づくり活動への支援